

六瀬中学校



植上彩香議員 夏山志津乃議員

森林が豊富な町に

最近、年々木を切る量が増えているような気がします。山の木を切ると、土砂崩れが起きたり、雨が降ると川があふれ洪水になります。不必要に木を切った時や、山を汚した時に罰則を与えるような条例をつくってはどうか？また、全町あげて植林をして、自分達の里山を世話していくイベントなどをつくってはどうか？

【企画部長】森林伐採については単に猪名川町だけの問題ではなく、既に国の法律で無秩序な開発によって森林が脅かされることのないよう定められています。したがって、法律を適正に運用し、本町の豊かな自然を保全していきます。

植林への取り組みとして、現在、小・中学生を対象とした学校里山林整備事業で、植栽木の下草刈り作業に熱心に取り組んでいただき感謝しております。また、町内外のボランティアにより、松林の再生を目的としたしょうご元気松の植林にも取り組んでいただいています。一人でも多くの人が森林保全に関心をもって取り組んでいただけるよう、頑張っています。

松尾台小学校



西田祐馬議員 黒石晴香議員

税金について

ぼく達が普段払っている消費税はどんなところに使われているのですか。消費税が5%から8%に上がるかもしれないと聞いたのですが、それは本当なのですか。そうだとすれば、生活が苦しくなるのでどうにかできないでしょうか。

【総務部長】消費税の4%は、年金や医療・介護保険・地方自治体(県や町)の運営に必要なお金に使われます。残りの1%は学校、ゴミ処理場、下水道、公園などの管理・運営経費に使われています。

今後の消費税の引き上げについては、日本は生れる子どもが少なくなっており、働いている人に比べて高齢者が多く、今までの税金だけでは、年金の支払いや医療費補助の事業ができなくなるため、引き上げについて話し合われています。しかし、まだ具体的に決まっているものではありません。税金が上がれば、医療費や高齢者の老後の年金などの福祉サービスに広く使われるものと理解してください。消費税は、みんなで助け合うためには必要な税金の一つです。

猪名川小学校



宮東一平議員 井上俊介議員

きれいな川 緑いっぱい 未来の猪名川町

ぼくは、猪名川をきれいにして魚を放流し、木を植え緑をいっぱい増やせばよいと思います。もっと川をきれいにする行事を増やし、小学生や町の人達に呼びかけ、林業を手伝うボランティアを集めみんなで世話をしてはどうでしょうか。そして、将来、猪名川町を自然がいっぱいのみなが楽しめるキャンプ場にしてはどうでしょうか。

【町長】猪名川町では「清流猪名川を取り戻そう町民運動」を実施し、川の水質の向上や水量の確保、そして川との関わりを増やそうと、住民の皆さんと一緒に取り組んでいます。また、森林整備事業や松茸山再生事業も進めています。多くの人が集まるキャンプ場を作って、緑いっぱいの猪名川町をPRしていくのもいいアイデアですが、いろんな人々が考え、行動を起こしていくことにより、何が必要で何をしなければいいのかわかってくるかと思っています。誰かがしてくれようというのではなく、どうしていくかをみんなで考え、行動を起こしていくことが、ふるさととしてのまちをつくっていくものだと思っています。

阿古谷小学校



元井貴菜議員 芦谷有加里議員

自然を生かした公園作り

阿古谷小学校区には公園がありません。私達の校区は自然が豊かなので、自然を生かした公園を作ってほしいです。阿古谷川はホタルの棲む川として有名で、遠くから人が来るので、いろいろな人が遊びに来れる、猪名川町の自然をアピールすることのできる公園作りをしてほしいです。

【教育部長】公園作りは町全体を見ながら、地域ごとに進めて参りたいと思っていますが、今すぐに阿古谷小学校区に作ることはできないのが現状です。

町では、山の働きに注目して、「1校区1里山」という計画をたて、順番に整備を進めています。自由に使える森を準備し、森林のはたらきや、川と同様に山の自然環境の大切さなどの学習に役立てていただき、そして、何よりもふるさと阿古谷を実感できる自然公園の一つとして活用してもらえればと考えています。校区全体を公園と考え、山や川、水や緑、生物や植物などを自然が与えてくれた遊具として、みんなで仲良く遊んでいただければと考えています。

皆さんこんにちは。私は、今日議長を務める、六瀬中学校の須崎綾香です。一生懸命がんばりますので、皆さんよろしくご協力ください。

さて、猪名川町は今年「町制50周年」を迎えました。50年前は土道だった道路も整備され、とてもきれいになりました。また、ゆうあいセンターや町民グラウンド、海洋センターなどの整備もでき、この50年間でとても発展してきたと思います。ですがこれからは、町民の皆さんの心が充実するような町にしていきたいと思っています。今日はそんな思いを町の行政にたずさわる方々に提案をしていきたいと思っています。どの提案も猪名川町の将来を考えて、一生懸命考えたものです。この提案を、これからのまちづくりに役立てて欲しいと思います。

議長あいさつ



須崎綾香議長

大島小学校



平尾智志議員 平尾佳奈議員

昔の自然にもどってほしい

ぼくは猪名川町で生まれ育ちました。最近、温暖化が進んで、冬は雪が少なくなり、また川に棲んでいる生物も変わり、カブト虫やクワガタも少なくなりました。ぼくらもラブリバーや木を植える行事に参加するので、役場の人もがんばって環境を守っていけるように考えてください。

【町長】猪名川町では、住民の皆さんや町内の事業所などと協力し、ゴミの削減、電気・水道などの無駄をなくした環境にやさしい生活を工夫する取り組みを行っています。

本町の山を守るため、町内の小・中学生の皆さんと一緒に学校里山林整備事業を行うとともに、ボランティアの人達による森林の整備が行われています。夏には、商工会が中心となり河川のクリーンアップをしたり、川の観察会を行い自然に親しむことにより、自然や環境に関心を持っていただき、昔の環境を取り戻すための活動を行っています。

猪名川中学校



春日俊洋議員 嶋加優希議員

猪名川町の地震対策

近い将来、日本列島で大きな地震が高い確率で起こると言われています。猪名川町も少なからず、被害を受けると思います。地震の被害を受けた時の町の対策や、ぼく達にできることがあれば教えてください。

【消防長】猪名川町が最も大きな被害を受けるとされる南海地震は、今後50年以内に発生する確率が80%、阪神・淡路大震災と比べ物にならない大きな地震だと言われています。今後の地震に備えるため、町では 気象庁や兵庫県に情報が届く震度計を消防本部に設置するとともに、町独自で消防署北出張所にも震度計を設置して常時観測を行う、 交通ルートを確保する工事や緊急時の体制の整備、避難所になる町の施設整備、非常用物品や非常用飲料水袋、防災物資などの備蓄の確保などを行っています。

大きな被害が同時に各地で発生すると、公共機関では一度に対応できなくなり、地域における防災活動が大切なことから各自治体に「自主防災会」を設け、自主防災倉庫を設置する一方、訓練も行っています。皆さんも、「非常持出品」の準備や災害時の家族との連絡方法・避難場所・避難場所までの道順など、日頃から家族同士で話し合い、確認しておいてください。

町制施行50周年記念

子ども議会を開催



7月5日、町内7小学校と3中学校から選ばれた21人の子ども達が出席し、8回目の子ども議会が開催されました。

今回の子ども議会は、町制施行50周年の記念事業ということで、今まで行われていた「意見・要望」を主とした質問のスタイルを変え、「まちづくりへの夢やアイデア」を提案する形となりました。

六瀬中学校の須崎綾香さんが議長を務め議事を進行し、子ども議員は壇上に立ち、日々の暮らしの中で描いてきた、夢やアイデアを次々と提案しました。そのあらましを紹介します。

中谷中学校



柳里奈議員 原部稔章議員

町全体を活躍に するために

最近、運動をしない子どもが増えているので、町内に球場やタータンのあるスタジアムなど、町民全員の意識が高まるような、スポーツ施設を造ってはどうか。このような施設でプレーすると、やりがいもありスポーツをする人も増えると思います。

【教育部長】現在、猪名川町には、多目的機能を備えた夜間照明付きグラウンドのあるスポーツセンターでさまざまな大会が行われており、好評をいただいています。本町の人口規模、現在の利用状況から判断して、また多額の経費を要することから、タータンのあるスタジアムの建設は、今のところ考えておりません。

本町では、身近にスポーツに取り組んでいただくため、小学校区ごとに「スポーツクラブ21」があり、気軽にスポーツが楽しめます。ぜひ、友達を誘って参加してみてください。また、豊かな自然環境で、山や川を駆けめぐって時間を過ごすのも、体力の充実につながると思います。

つつじが丘小学校



藤井僚議員 畔谷朋也議員

公園のゴミ箱について

公園やぼく達の通学路によくゴミが落ちていたので、公園にゴミ箱を整備してほしいです。猪名川町はゴミを出すところがきっちり決まっているので、公園のゴミ箱に家庭で出した生ゴミを捨てることはないと思うし、貼紙をしていれば大丈夫だと思うのでよろしくをお願いします。

【建設部長】生活が豊かになるにつれて「ゴミ」と「マナーの悪さ」が増えてきたと思います。議員がおっしゃるように貼紙などをしても、残念ですが無くすることができず、私どもがゴミ袋やゴミパサミなどを持って公園に出向き、たえず清掃作業を行っています。その結果、自分で出したゴミは自分で処理していただくことが大切だと考え、ゴミ箱を無くすことにしました。家に持ち帰り、きちんと分別すれば環境にもやさしくなります。多くのお友達にこのことを広めていただき、「ごみの持ち帰り運動」を呼びかけていただければうれしく思います。

楊津小学校



巽奏子議員 北浦菜生議員

町中で、お年寄りや子ども大人の命を守る

通学路は車がたくさん通り、カーブも多いので、登下校で低学年を連れていくとヒヤリとすることがあります。町全体が交通事故を無くすようにして、人々の安全をみんなで守りませんか。「交通事故をなくすまち猪名川町」といった宣言はどうですか。

【環境経済部長】町内では、今年1月から5月末までに59件の事故があり、そのうち12件が子ども・高齢者です。皆さんが交通事故の犠牲者にならないよう、年齢層にあった交通安全教室などの活動を行い、交通事故に遭わないよう注意を呼びかけています。通学路の歩道を拡げることに

白金小学校



島内祐介議員 飯野奈々絵議員

ゴミのない緑いっぱいの猪名川町に

清掃活動に参加すると、ボイ捨てが目立ち、このままでは、町の美しさをアピールできなくなってしまいます。「ゴミのない緑いっぱいの猪名川町に」ということで何か考えておられる事はありますか。私達にできる事があれば教えてください。

【助役】町では、春と秋に町内全域で、住民の皆さんに協力いただき「クリーンアップ作戦」を実施しています。また、不法投棄の多い場所には看板を設置したり、監視カメラを設置して不法投棄の防止に努めるとともに、毎月1回町の職員によるパトロールを行い不法投棄

こんなまちになったらいいな！

子ども議会を終えて

【子ども議員の感想】

質問する時緊張した。町長と話ができたら、色々楽しかった。私達が大人になったらいい町にしていきたいと思いました。猪名川町の現状をくわしく知ることができました。経験になりました。他の学校の質問も聞けるし、それについての答弁でいろんなことを知りました。他校の方達とも交流ができて、仲良くなれて良かったです。議会の雰囲気や裁判所みたいだった。再質問の時、もう少し時間があったらいいな。

【傍聴者の感想】

答弁の中にユーモアも取り入れて、子ども達をリラックスさせてあげたいと思います。子ども達から、自分達の姿勢が感じられよかったです。やや言葉が難しいと思われるところがありました。部長級の答弁だけではなく、若い職員も入れられてほしいです。町内の子ども達が、豊かな猪名川町が好きで守っていきたくて、いろいろなことがよくわかりました。質問の傾向が、南部と北部の学校で特徴がよく出ていたと思いました。